

# 岐阜県生活体験発表会

7月9日（土）に岐阜市のOKBふれあい会館で、岐阜県定時制通信制生徒生活体験発表大会が行われました。岐阜県の定時制と通信制の高校から全18名の生徒が集まり、自身の体験やそこから学んだことを発表しました。本校定時制の代表は、5月の校内発表会で最優秀賞に選ばれた4年生の水口慈さんです。

水口さんはこの大会に向けて、放課後の発表練習や原稿の手直しなど、少しずつ準備を進めてきました。アルバイトや資格の勉強、生徒会活動など、時間のない中で練習を重ねてきました。本番前日には、同じ生徒会役員の仲間たちの前で最後の練習を行い、たくさんの応援と励ましの言葉をもらって当日を迎えました。

県大会では、各学校代表の生徒18名が発表しました。その中で、水口さんもこれまでの練習の成果を発揮し、堂々とした発表を披露してくれました。結果、見事に最優秀賞に選ばれました。水口さんは岐阜県代表として、11月に行われる全国定時制通信制生徒生活体験発表大会に出場します。飛騨高山高校定時制の代表として、岐阜県の代表として、全国大会でも自信をもって発表してもらいたいと思います。

